

第9回 トンネル施工検討委員会シールドトンネル部会 議事概要

1. 開催日時・場所

令和5年4月27日（木） 15:30～17:30
JR 東海品川ビル会議室

2. 出席者

委員：立命館大学総合科学技術研究機構上席研究員 小山 幸則（部会長）ほか7名
（※WEB参加1名含む）（1名欠席）

3. 事務局

東海旅客鉄道株式会社 中央新幹線推進本部

4. 議事概要

（1）第一首都圏トンネル新設（北品川工区）調査掘進再開に向けた作業状況

故障した添加材注入設備の修繕とカッターヘッドに付着した土の除去が完了したことを踏まえてシールドマシンを自社用地内で掘進させ、マシンの状態や周辺への影響を検証した結果、安全かつ確実に掘進できることを確認したので、調査掘進を再開したい旨、事務局から説明を行った。

委員からは、調査掘進の再開にあたっては、施工データや掘削土砂の状態、周辺への影響を確実に把握していくよう助言があった。

（2）その他の工区の状況

第一首都圏トンネル新設（梶ヶ谷工区）及び第一首都圏トンネル新設（東百合丘工区）における調査掘進の状況について、事務局から説明を行った。

第一首都圏トンネル新設（小野路工区）においては、シールドマシン発進設備の交換が完了し、また、第一中京圏トンネル新設（坂下西工区）においては、損傷したカッタービットの交換や増設・形状強化等の対策を実施し、それぞれ調査掘進に向けた準備作業を慎重に進めている状況について、事務局から説明を行った。

委員からは、調査掘進が安全かつ確実に進むよう、引き続き慎重に作業を実施していくよう助言があった。